

# 翔空

No. 5 平成23年 5月18日(水)  
郡山市立喜久田中学校長 川島 宏

壁画「空へ」を受け、風光明媚なこの学舎から、希望に燃え、限りない空へ、力強く翔んでほしいという願いを込めて、翔空の碑ができた。

## 第1回PTA合同委員会開催



5月13日(金)  
18:30～合同委員会を開催しました。  
今回は、各委員会のメンバー確認と委員長・副委員長を選出し、年間の事業計画を立てました。

大震災の影響で、市連Pの各ブロック球技大会が中止になるなど、例年と違った対応をせざるを得ない事も考えられます。今後、各委員会で内容を吟味し、きちんと計画を作成して参りますので、ご協力をお願いいたします。

### 各委員会の◎委員長

#### ○副委員長さん紹介

学年委員会◎影山 憲一(1-3 万姫)  
○古川 明美(3-1 知明)  
施設委員会◎遠藤 敏夫(3-1 綾香)  
○斎藤三智子(3-2 裕城)

厚生委員会◎岡部 美岐(3-1 洋輝)  
○今井 敬子(1-1 里奈)  
補導委員会◎遠藤 美和(3-1 廉)  
○前林 恵(1-3 勇輝)  
教養委員会◎渡邊 尚未(3-1 和樹)  
○阿部知津子(1-3 隆諄)

※6月18日(土) 6:30～7:30は、**早朝作業**が予定されております。

よろしくお願いいたします。  
木々の剪定や、体育館裏及び磐越西線の法面のツツジの除草刈りをお父さん方にご協力をいただければ大変ありがたいです。また、厚生委員会を中心に、芝桜の植栽も考えていますので、よろしくお願い致します。

※今年も**白と紫のフジの花**が咲き始めました。一昨年から、PTA作業での藤棚作りを計画していましたが困難な状況でした。しかし、市教育委員会のご配慮により、専門の業者によって、新しくなりました。フジも沢山の花を付けています。去年、一昨年と年3回花を咲かせましたが、今年はどうでしょうか。



## 「なぜか間違える日本語」から

好評につき第7弾(青春出版社)

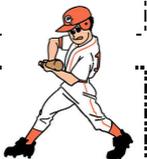
### 【勘違いしやすい間違い言葉】

- 1 満十周年：満十年、十周年
- 2 明るみになる：明るみに出る
- 3 四つ巴：三つ巴
- 4 照準を当てる：照準を合わせる
- 5 三日とあけず：三日にあげず
- 6 嫌が上にも：弥が上にも
- 7 汚名を晴らす：汚名をそそぐ
- 8 口数が減らない：口が減らない
- 9 財布の紐がが渋い：財布の紐が固い
- 10 暗雲を投げかける：暗雲が漂う

不名誉な評判を消し去るという意味で用いるのは、汚名を「そそぐ」。そそぐは、「雪ぐ」又は「濯ぐ」と書き、水で汚れを洗い落とすという意味。「疑いを晴らす」とは言っても「汚名を晴らす」とは言わない。

## 校庭に元気な

### 声が戻ってきた。



市教委から、5月10日(火)より校庭使用の許可が出ましたが、雨で活動が思うようにできないでいました。今週は、元気な声が校庭に戻ってきました。現在校庭の平均数値は、1.1前後です。外の活動は、「部活動は1日2時間・体育の授業は1時間、原則3時間以内」を目安に活動しています。「昼休みに校庭を使わせてください。」という生徒達の声が多いのですが、市教委の方から指示が出ると思しますので、もうしばらく状況を見守り、今は上記の原則を守って活動させたいと思います。



※6月からは、衣替えになりますが、準備するなら長袖のワイシャツ・ブラウスが無難ですね。



※「なぜか間違える日本語」正解は右側

